

# コロナAPIを使って データを可視化して みる

by @saijo\_shota\_biz

# アジェンダ

- 自己紹介
- コロナAPI is 何？
- 可視化してみた
  - 設計
  - 成果物
  - 見てみる
- 作ってみた感想
- WEB API 紹介

# 自己紹介



```
{  
  "名前": "さいじょー",  
  "年齢": "26",  
  "経歴": [  
    "正社員(3年半くらい)",  
    "フリーランス(3か月)"  
  ],  
  "仕事": [  
    "フロントエンドエンジニア",  
    "メンター(Java)"  
  ],  
}
```

```
{
  "スキル": [
    { "Java": "3年半" },
    { "Vue": "1年半" },
    { "Angular": "3か月" },
    { "React": "勉強中" },
    { "PHP(laravel)": "勉強中" }
  ],
  "趣味": [
    { "漫画": ["ONE PIECE", "ヒロアカ", "その他もろもろ"] },
    { "日本酒": ["賀茂鶴", "半蔵", "酔鯨", "獺祭"] }
  ],
  "楽しみ": ["淀川花火大会", "広島酒祭り"],
}
```

# コロナAPI IS 何？

日本の都道府県ごとのCOVID-19（コロナウイルス）  
情報を取得するためのWeb API

- Github
- Swagger

↓試す↓

```
curl --location --request GET 'https://covid19-japan-web-api.n
```

# WEB API IS 何？

広義にはHTTPプロトコルを用いてネットワーク越しに呼び出すアプリケーション間、システム間のインターフェースのこと。APIの機能はわかっているけれども、その中身の実際の動作は詳しくわからない(知らなくてもよい)機能の塊を、外部から呼び出す仕様のことを指す。

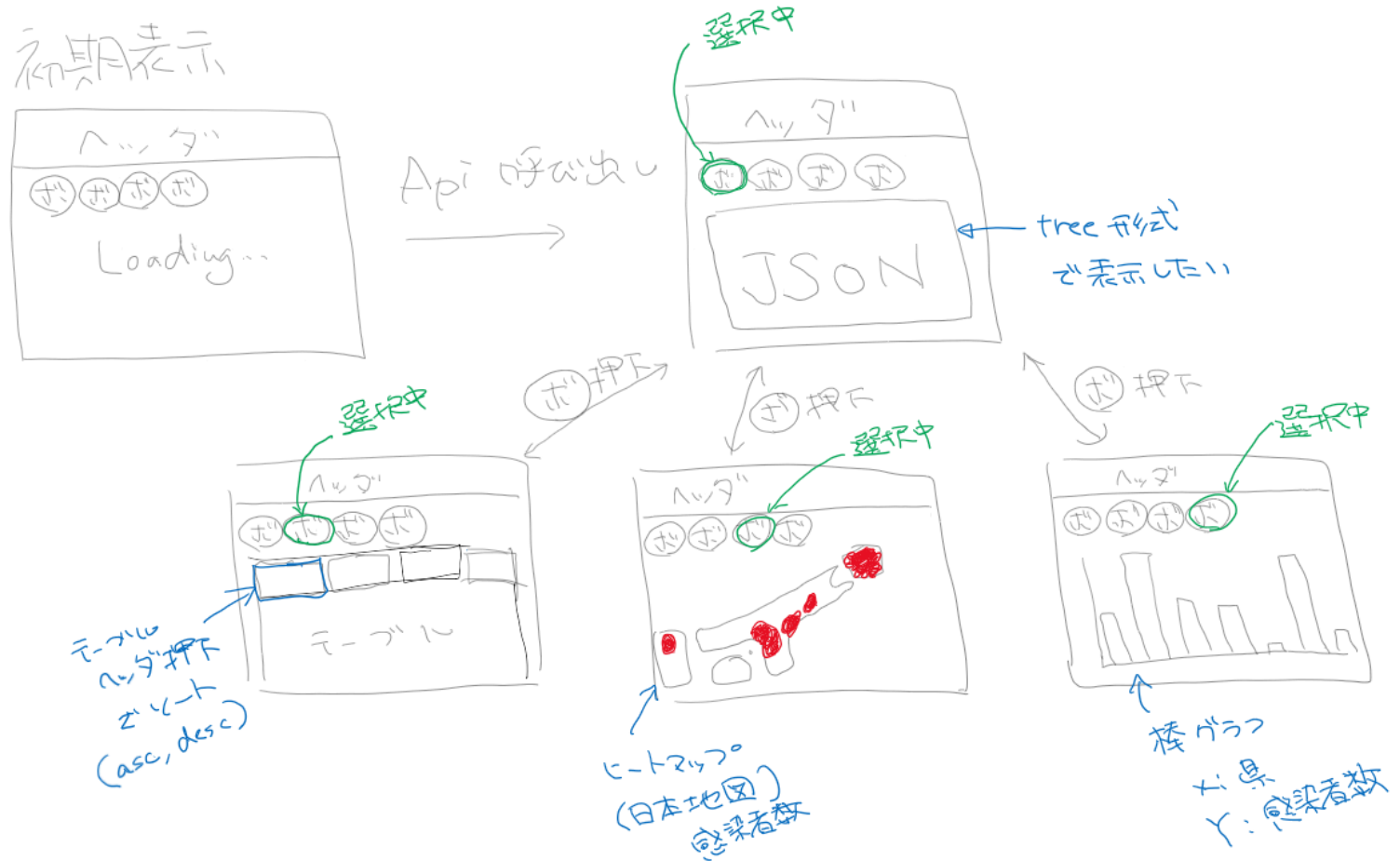
# よき

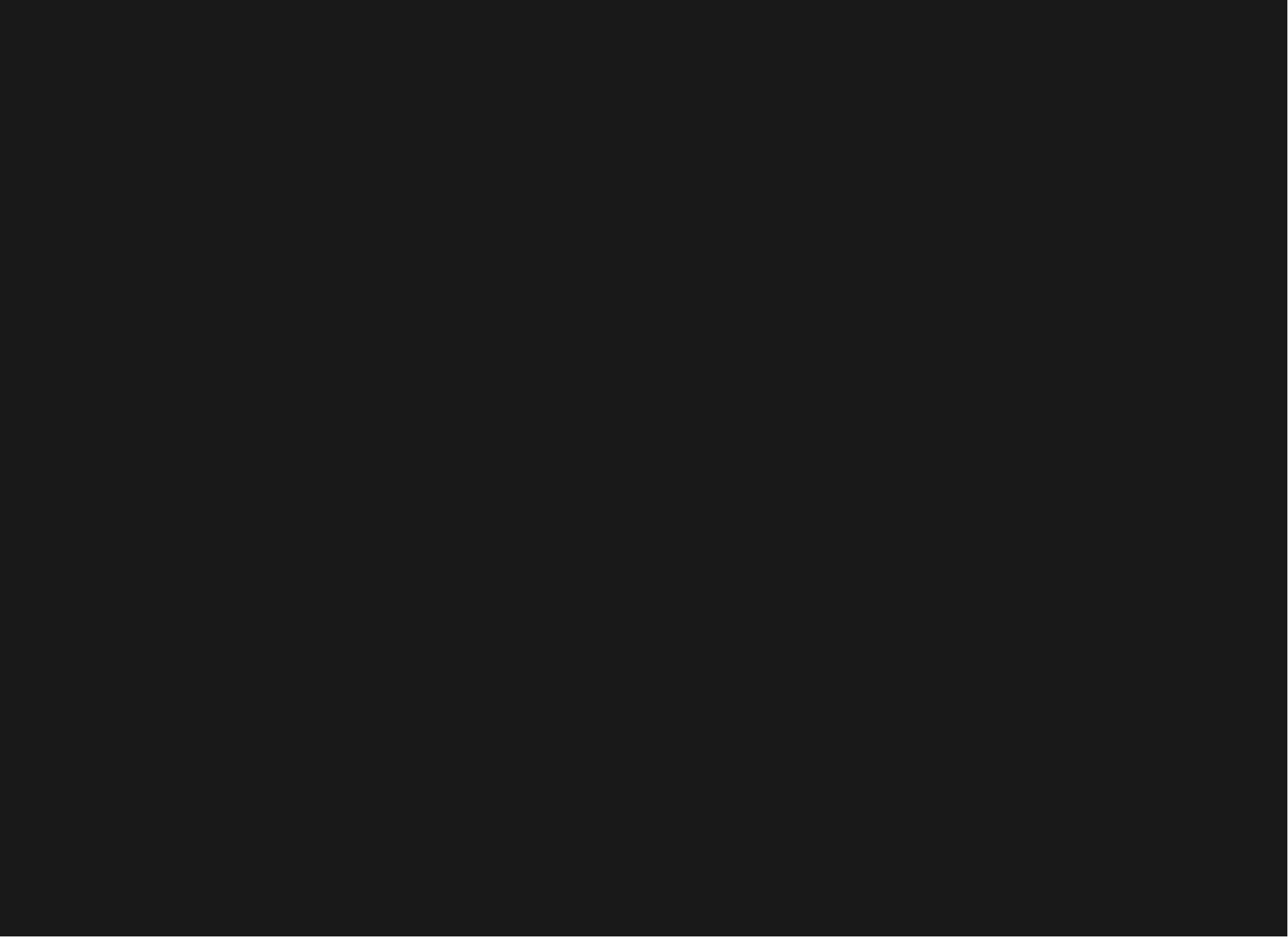
- Json形式で返却
- 登録不要で使用可能
- シンプルなデータ構造
- 日本語ドキュメントがある



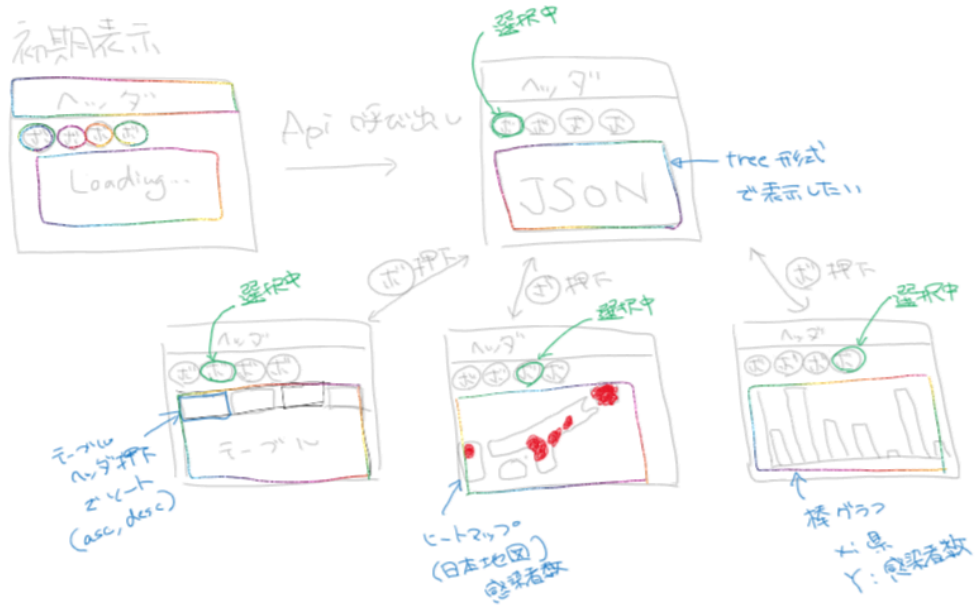
可視化してみた

# 設計





# コンポーネント分割



実装

# 使用したライブラリ紹介

- [react-json-tree](#)
  - JSON コンポーネントに使用
- [Recharts](#)
  - 棒グラフ コンポーネントに使用
- [日本地図](#)
  - ライブラリではないが、ヒートマップコンポーネントの作成時に参考にした。

# 工数

- 設計 2H
- 実装
  - ボタン 0.5H
  - ヘッダ 0.5H
  - JSON 0.5H
  - ヒートマップ 3H
  - テーブル 3H
  - 棒グラフ 0.5H
- デプロイ 0.5H

見てみる

成果物



# 作ってみた感想

- ヒートマップは意外と簡単にできた。
- Rechartsは結構勉強する価値ありそう。
- 感染者にしか注目していないが、死者数や重症者数などいろいろなデータを使用すればよかった。
- ちょっとシンプルすぎたかな。
- コロナAPIはかなり使いやすくおススメ。

# 最後に

## WEB API 紹介

- コロナAPI
  - <https://github.com/ryo-ma/covid19-japan-web-api/blob/master/README.ja.md>
- POKE API
  - <https://pokeapi.co/>
- DMM API
  - <https://affiliate.dmm.com/api/>

public-apis

無料で使用できる公開APIをまとめたサイト.

ありがとうございました。

よかったらフォローしてください。

[@saijo\\_shota\\_biz](#)